

## ● 新規購入図書紹介

図 書 名	著 者	出 版
<b>議会・地方自治</b>		
公民共創の教科書	河村昌美・中川悦宏	学校法人先端教育機構 事業構想大学院 大学出版部
地方自治小六法 令和5年版	地方自治制度研究会 (監修)	学陽書房
若者をまちづくりに巻き込むための 政策立案ハンドブック	松下啓一	第一法規
要求・作成・審議が1冊でわかる 予算の見方・つくり方 令和4年版	地方自治予算制度 研究会	学陽書房
新版「公選法」ここがポイント 選挙の実務担当者が本当に知りたいQ&A 上	都道府県選挙管理 委員会連合会	都道府県選挙管理 委員会連合会
新版「公選法」ここがポイント 選挙の実務担当者が本当に知りたいQ&A 下	都道府県選挙管理 委員会連合会	都道府県選挙管理 委員会連合会
<b>教育</b>		
公立文化施設の未来を描く 受動の場から提供主体への変貌に向けて	清水裕之	水曜社
<b>経 済</b>		
AIってそういうことか！ ビジネスの現場で使えるPFN式活用法	西川徹・岡野原大輔 ほか	日経BP

## 芸術の秋！文化の秋！食欲の秋！



和歌山で初めての「ハッピーヒーリングカラーソルトアート(塩絵)」を体験してきました。

私にとって、初めて聞くフレーズでしたが、明度や彩度の高い塩を含んだ絵の具で描くのが特徴です。塩には浄化や清めの働きがあり、鮮やかな色彩はパワーチャージにつながるそうです。

体験会ということもあり、はがき2枚ほどの大きさの用紙からチャレンジです。蓮の花の下絵に沿って、まず、紐をアウトラインに貼り付けていきます。紐を貼り終えると、今度は、紐でできたパーツの中に塩絵の具で好みの色を塗り込んでいきます。塩絵の具は、砂に水を含ませたような感じで、塗るといよりも乗せる感覚に近かったです。まるで左官屋さんになった気分でした。ただ、平

らにするのは難しく、左官さんにはなれないと思いましたが……。最後にサインを描いて出来上がり！集中した2時間半は、とても楽しく、次もぜひ作りたいと思えました。上手くできるようになると、用紙サイズも大きくなり、絵の具も薄く均等に塗れ、グラデーションを描くこともできるそうです。

折しもこの日は、竹燈夜！

一緒に塩絵を体験した友達と和歌山城に向かいました。灯籠の明かりで照らされた和歌山城内の小道は幻想的でした。私が初めて竹燈夜に参加したのは2005年で、市堀川沿いでの開催でした。その頃は、もっと小さな規模での催しで、「たけとうや」となかなか読んでもらえなかったようです。今では秋の風物詩としてすっかり定着し、規模も大きくなり、多くの人出に、感慨深いものがありました。

和歌山城の砂の丸広場では、全肉祭という食のイベントも開催されていて、おいしいお肉も食べて大満足で終了しました。

一日で、タイトルにある秋のキャッチコピーを全部体験しましたよ！

